

おかやま昭和暮らしプロジェクト
2025年度



プロジェクト構成団体・人

おかやま昭和暮らしプロジェクト

東日本大震災以降に岡山に移住してきた移住者チーム+山田さん。

「よそもの」「子育て」視点で地域の良さを見つけ、ご縁づくり全体の統轄、企画、運営、経理。各団体間のコーディネーション。

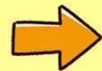
山田さん

総社一おせっかい市民。

移住希望者案内とその後のフォロー。
2017年度から「おかやま昭和暮らしプロジェクト」代表。

あそびのきちおひさま

地域の子育て世代への周知と「ご縁づくりの時間」のコーディネーション。移住希望者案内時の子供と親支援、相談対応。



地域の次世代の担い手へ。

昭和地区婦人会、愛プロジェクト、 昭和夢番地、美袋駅前活性化委員会

暮らしの知恵の提供と「ご縁づくりの時間」のコーディネーション協力、移住希望者案内時の協力。
昭和地区の盛り上げ隊。

昭和地区社会福祉協議会

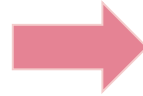
地域への周知と応援。移住希望者案内時の空家紹介、地域のしくみやルールについての相談対応。

総社市

定住促進助成金の説明と窓口。
英語特区など、教育環境の説明。
避難者支援内容の説明。

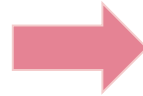
データで見るおかやま昭和暮らしプロジェクト

移住希望者を案内した数



のべ 168回 373人

お世話できた移住者数



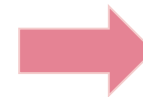
阿曾周辺 11家族 34人

美袋周辺 8家族 28人

水内周辺 14家族 33人

計 33家族 95人

移住者を対象にしたご縁
づくりの会を開催した数



のべ 145回 2,183人



盆踊りの打合せ 太鼓・お囃子の依頼 (6月28日)



早速、実演してもらいました



盆踊りの練習

おひさまにて3回練習
(6/4、6/18、7/2)





岡山県立大学内での「学生防災ボランティア」 の学生さんと打合せ・依頼（5/16、5/28）



7月6日「復興7年祭」防災ブースを担当

防災士の資格を持つ岡山県立大学生によるクイズ

参加者 21人



県立大学生の着ぐるみ「ダン吉」君と 「チュッピー」さんとの2ショット



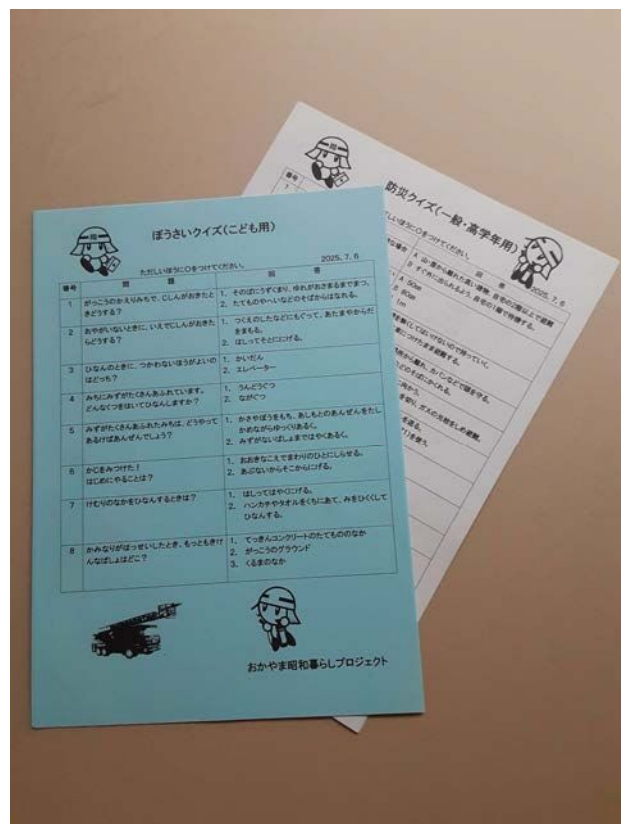
7月6日「復興7年祭」防災ブースを担当 おかやま昭和暮らしプロジェクト



防災クイズに答えて、くじ引きをし防災グッズゲット アルファ米・防災おやこ手帳配布 参加者 48人



防災クイズ・防災グッズ・アルファ米（長期保存食） 防災おやこ手帳



美袋地区で初の「盆踊り」 参加者約50人 (7/6)



県立大学より うちわの提供



盆踊り後の「お菓子まき」

チュッピーさんも参加



今後の予定

ふれあい文化祭で「宝探しゲーム」を予定（10月25日）



他団体・地域との連携

- 1、福武教育振興財団の助成により、五つ星学園に「ふだんぎ」と「ゆめ広場」にミカンとブルーベリーの木を植樹 県立大学の協力
- 2、岡山県立大学デザイン学部建築学科のH先生より、木材調達の依頼を受け大角さんをお願いし、重機で新庄村まで運び、岡山表町商店街でリニューアルオープンとなった。
- 3、「あそびのきちおひさま」に施設使用、子どもたちへの参加呼びかけや協力依頼
- 4、大国屋マルシェに出店・協力
- 5、7月6日 愛・絆 美袋 7年祭 防災ブースの担当
- 6、昭和地区ふれあい文化祭に協力

福武教育振興財団の助成により、岡山県立大学デザイン
学部建築学科に依頼し、昭和五つ星学園義務教育学校に
「ふだんぎ」を贈呈





県立大学より
材木の調達依頼
6月9日



重機で新庄村
に運搬 7月26日



岡山市表町の商店街に岡山県立大学による、宇山の材木をふんだんに使った素敵なお店がオープンしました

9月11日





大国屋マルシェ に参加・協力 (5/4、6/1)



空き家関係

- カリフォルニアから移住の地鎮祭に7/15
- 奥坂の空き家で不動産会社と調整7/12
- 長年鍵を預かっていた家が賃貸契約6月

